

【意見】

市街地の交差点の名称を変更することで「城下町らしさ」を復元できると思います。しかも、予算ははかかりません。全国の多くの城下町は、古い町名を残すことで、城下町の風情を残しています。

具体的に申し上げます

①市役所入り口 → 「札ノ辻」または「高札場」と改名

根拠：城下町時代、町民に行政情報を伝える立札の立てられた所です。勅使河原家（検断屋敷）の前、真田時代からのものです。

※ 市役所移転では必然的に変わる場所だが早い方がよい

②天狗プラザ西 → 「神明宮」

根拠：神明宮は、真田の城下町建設にあたり、意図的に設置されたものと考えられ、ランドマークです。

③市役所通り、西倉内町の沼小前の交差点（名前なし） → 「大手前」に

根拠：真田～土岐時代まで大手門が置かれた場所の正面だからです

以上、市の何人かの方々にはお話してあります。ご検討をお願いいたします。

もう2件、

①沼田公園の鐘楼の南側の崖っぷちに大きめの「六文銭」の幟を10本くらいかかげていただければと思います。沼田駅から一目で「城址」とわかるからです。

②続交差点名

戸鹿野町 → 「遊覧坂下」はどうでしょう。

戸鹿野の町域の大半は別のところにあります。市民に親しまれた「遊覧坂」の名称がふさわしいと思います。

男性60代：市内在住

【回答】

現在、沼田公園長期整備構想に基づき沼田城遺跡発掘調査を行っている段階であり、発掘調査が終了し、歴史的史実の確認が出来たところで整備計画の再検討を行う予定になっていますので、再検討を行い、計画が確定したところで、史実に基づいた名称等をどう活用していくのか、市全体として検討し、その中で交差点の名称変更も検討していきたいと考えております。

なお、ご意見にありました沼田公園鐘楼南側の斜面ですが、現地調査の結果、群馬県より急傾斜地崩壊危険区域に指定されており、コンクリート吹き付けが施されているため、大きめの幟旗設置は難しい状況にありますので、ご理解いただきたくお願い申し上げます。

担当：都市建設部建設課管理係
都市建設部都市計画課都市施設係